

F A X 送付案内

平成29年10月24日

A 4 2枚(本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係

鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

ロシアにおける口蹄疫(0型)の発生について

平素よりお世話になっております。

ロシアにおける口蹄疫(0型)の発生について、農林水産省から情報提供がありましたのでお知らせします。

【概要1】

- ・発生日:2017年9月30日
- ・発生場所:パシコルトスタン共和国の3件(牛1件,羊1件,山羊1件)
- ・血清型:0型

【概要2】

- ・発生日:2017年10月4日
- ・発生場所:パシコルトスタン共和国の1件(牛)
- ・血清型:0型

(参考)ロシアにおける発生状況:

- ・2016年11月22日~12月14日までに3件
(動物種:牛3件,血清型:0型3件)

口蹄疫に関する情報(農林水産省HP)

http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.htm

東アジア地域やロシア等では、口蹄疫(血清型A及びO型等)が継続的に発生しております。

これら近隣諸国と日本との間では、人や物の移動が盛んであり、家畜伝染病の侵入リスクも高い状況にあると考えられます。

引き続き、緊張感を持って、本病侵入防止対策に万全を期していただきますよう、よろしくご願ひ致します。

なお、偶蹄類において本病を疑う症状等が確認された場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

<口蹄疫侵入防止対策>

1. 飼養家畜について毎日健康観察を行い、通常と異なる何らかの異常を認めた場合には、直ちに家畜保健衛生所に通報してください。
2. 農場内への部外者の出入りを制限するとともに、入出場時の消毒を徹底してください。
3. 畜産物の残渣(残飯を含む)は加熱処理をして与えてください。
4. 口蹄疫の発生している国や地域などへの渡航は可能な限り自粛すること。やむを得ず農場や畜産関連施設に立ち入る際は、十分な衛生対策を講じるとともに、帰国時に動物検疫所のカウンターへ申し出てください。